

湖西大学校への交換留学 月例報告書(10月分)

留学先大学:湖西大学校

氏名:村松果歩

◎学術探査

10月12日から14日の二泊三日で釜山まで出かけました。学科旅行のようなもので、メインは現地にて開かれた釜山国際映画祭です。韓国国内で旅行に出かけたことが無かったのでとても楽しく良い思い出になりました。年ごとにスケジュールが変わるそうなのですが、今年は比較的制限が少なく、とても自由に旅行感覚で過ごすことが出来ました。

◎中間考査

10月第三週には中間考査がありました。私が受けている授業のうち、韓国語読解Ⅱと実用韓国語会話という授業で考査がありました。

韓国語読解Ⅱは1学期から同じ教授で、オープンブックかつスマホの使用が可能です。今回の課題はオススの映画について600~700字での筆記試験だったため、事前に韓国人の友人たちの助けを借りて、自分が書いた文章の校正をしてもらいました。

実用韓国語会話では、今まで講義で学習した内容に対する教授の質問に即席で回答する形式でした。今まで何度か試験を受けてきましたが、スピーキングでの試験は経験がなかったため少し緊張しました。ですが、勉強の甲斐あって詰まることなくスムーズに答えられました。私の場合は試験が2つでしたが、他の韓国人学生は徹夜をして勉強に励むことも少なくなく、24時間運営されている図書館には学生の姿が多く見られました。

◎発表

履修している専攻科目のうち、展示企画という講義において中間課題として企画書の発表がありました。テーマは自由で展示会の企画、プレゼンをするというもので、外国人である私にとっては韓国語+企画力+PPT作成能力と多くの負担がありましたが、無事にやり遂げることが出来ました。

1学期から感じていたことですが、韓国ではグループ活動はもちろん、個人でもこのような発表を求められる機会が多いため、韓国人学生の企画力や発想力、PPTの構成力、発表の円滑さにはいつも驚かされており、良い刺激をもらっています。

◎学祭

10月25.26日の二日間で学祭が開かれました。韓国の学祭は非常に規模が大きく、各学科や同好会のブースのみならず、フードトラック、同好会の公演、学生による歌謡祭、芸能人のステージなどが行われます。

今年は멜로망스, 이채연, 다이아믹듀오, 너드커넥션, 프로미스나인, 지코のステージがありました。初日は二列目で見ることが出来たのですが、2日目は지코の影響で早くからステージ前方が埋まっており、遠くから見る形になりました。コンサートに行ったことが無かったので、学生が一体となって盛り上がる空間がとても新鮮で貴重な経験になりました。

◎今月のまとめ

二学期に入って、一学期の頃よりも韓国人の友人たちと過ごす時間が格段に増えており、現地の学生と変わらない生活を送っているような感覚がしてとても楽しいです。課題や発表の度に自分の実力不足や語学力の壁を感じますが、遠慮なく頼っていいと手を差し伸べてくれる友人がたくさんいることに感謝する毎日を送っています。今学期もすでに10週を終え、残り2か月もなく留学生活の終わりが見えてきました。将来のため、後悔が無いように、残された時間を有意義に使っていきたいと思います。

